



インターネットでの情報提供	
提供予定日	8月29日(木)



平成25年8月28日(水) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号(内線)
防災課	防災支援係	高井 和彦	内線 2746 直通 058-272-1125

平成25年度岐阜県総合防災訓練について

南海トラフ巨大地震が発生した翌日に、大規模な内陸型地震が発生するという最悪の事態を想定し、8月31日(土)と9月1日(日)の2日間にわたり、超広域災害(巨大地震災害)への対応訓練を実施します。国、県、市町村等、関係機関との連携の強化を図るとともに、県の防災体制の検証を行います。訓練参加者は136機関約1,800人と、過去最大規模の見込みです。

記

- 主催 岐阜県、中津川市、下呂市
- 日時 平成25年8月31日(土) 7:30~17:00
平成25年9月1日(日) 7:30~12:00
- 場所 県災害対策本部(県庁4階常設災害対策本部スペース)、航空自衛隊岐阜基地(広域医療搬送訓練)、中津川市・下呂市(実地訓練)

4 訓練のポイント

8/31(土) テーマ 『命を守る訓練』 <南海トラフ巨大地震の発生を想定>

① シェイクアウト訓練

事前に県民に参加を呼びかけ、南海トラフ巨大地震が発生した想定で、机の下にもぐる、鞆などで頭を守るなど、各自が身を守る安全行動を一斉にそれぞれの場所で行います。

事前申込み <http://www.shakeout.jp/gifu/>

② 広域医療搬送訓練(国主催)

被災県である愛知県から広域医療搬送される重症患者を、県・災害派遣医療チーム(DMAT)・自衛隊等が連携して、広域搬送拠点臨時医療施設(SCU)である航空自衛隊岐阜基地へ受け入れ、県内の災害拠点病院へ救急搬送を実施。

③ 職員安否状況確認訓練

地震発生時の想定時間に全職員へメールを配信し、安否や参集の可否を確認。

④ 緊急初動特別班訓練

県庁舎の近隣に居住する職員で構成され、震度5強以上の地震発生により県庁に参集する緊急初動特別班(約60名)が実際に参集し、初動期の情報収集活動を実施。

⑤ 国の現地対策本部との連携訓練(国主催)

国が愛知県庁に設置する政府緊急災害現地対策本部に職員を派遣し、国と情報を共有。

⑥ ブラインド型図上訓練

県災害対策本部（10の緊急対策チーム）へ、検討課題を事前に知らせず、当日に与える、ブラインド型の図上訓練を実施する。

【主な検討事項（案）】

- ・ 医療提供体制の確保（県内病院の現状把握、医師確保、他県からの支援受け入れ等）
- ・ 広域受援体制の確保（北陸方面を中心とした自衛隊、消防、警察の派遣受け入れ調整）
- ・ 支援物資の調達（協定締結機関以外や、北陸、鹿児島県からの支援受け入れ調整）
- ・ 広域避難の調整（市町村域を越える広域避難の調整）

<訓練会場> **別紙1参照**

県庁4階常設災害対策本部スペース、県庁内各緊急対策チーム執務スペース、各振興局執務スペース

⑦ 県職員の市町村派遣訓練（緊急支援隊の派遣訓練）

中津川市、下呂市の災害対策本部へ県職員を派遣し、市の災害対策業務に従事

⑧ 中津川市・下呂市における実地訓練 **別紙2参照**

- ・ 県が連携する実地訓練（中津川市、下呂市、消防などの関係機関と連携）

【主な訓練項目】

- ・ 孤立集落対策(中津川市)：県警バイク隊による、孤立集落への衛星携帯電話の搬送
- ・ 捜索救助訓練(同上)：防災ヘリで災害救助犬を搬送、住民の捜索救助
- ・ 応急救護所設営訓練(中津川市、下呂市)：エアータントの設置やトリアージ訓練を実施
- ・ 避難所設置訓練(同上)：簡易トイレの設営、浄水器・空き缶コンロ・非常食等の紹介

<参考>

- ・ 中津川市の実地訓練：中津川市民運動場、中津川サンライフ 【9:00～11:50】

【主な訓練項目】

- ・ 応急救護所設営訓練（参加機関：中津川市民病院、中津川市消防本部、中津川警察署）
- ・ 倒壊家屋からの救助訓練（参加機関：ジャパンケネルクラブ、自衛隊等）
- ・ 高所救助訓練（参加機関：県防災航空隊）

- ・ 下呂市の実地訓練：金山小学校、旧金山病院跡地 【8:00～11:00】

【主な訓練項目】

- ・ 道路復旧訓練（参加機関：中部地方整備局、自動車整備振興会）
- ・ トリアージ訓練（参加機関：下呂市医師会）
- ・ 緊急患者搬送訓練（参加機関：県防災航空隊）

5 その他

- ・ 訓練当日、大規模災害が発生した、あるいは発生する恐れのある場合や、県内の気象状況等により訓練を中止することがあります。その際は当日朝6時までに別途ファクシミリにより各社へ連絡します。
- ・ 当日の連絡先 県災害対策本部：防災課 058-272-1125

6 スケジュール

実時間	想定時間	内 容
8月31日(土) 7:30	7:30	<p style="text-align: center;">南海トラフ巨大地震発生 ※県内最大震度6弱</p> <p>県災害対策本部設置（自動）</p> <p>【訓練ポイント】 ①シェイクアウト訓練 ②広域医療搬送訓練（国主催） ③職員安否状況確認訓練 ④緊急初動特別班訓練 ⑤国の現地対策本部との連携訓練（国主催）</p> <p>（仮想）第1～3回災害対策本部員会議 ・被害概要報告 ・協議指示事項（自衛隊派遣要請等）</p>
9月1日(日) 7:30	7:30	<p style="text-align: center;">阿寺断層系による巨大地震発生 ※県内最大震度7</p>
9:00 ～9:30	9:00 ～9:30	<p>◆第4回災害対策本部員会議（知事出席）</p> <p>○被害概要報告</p> <p>○協議指示事項：・自衛隊の追加派遣要請 ・緊急対策チームに対する指示 等</p> <p>【会議終了後、①②の様子を映像で紹介】</p> <p>中津川市、下呂市における実地訓練（8:00～11:50）</p> <p>【訓練ポイント】 ⑦県職員の市町村派遣訓練（緊急支援隊） ⑧実地訓練 ・孤立集落対策訓練・捜索救助訓練 ・避難所設置訓練・応急救護所の設営訓練</p>
9:30 ～ 11:30	15:30 ～ 17:30	<p>各緊急対策チームへの課題付与、検討開始</p> <p>・南海トラフ巨大地震で東海地域等との災害応援協定等が十分機能しない制約下で、各緊急対策チームが対策を検討</p> <p>【訓練ポイント】 ⑥ブラインド型図上訓練</p>
11:30 ～ 12:00	17:30 ～ 18:00	<p>◆第5回災害対策本部員会議（知事出席）</p> <p>○被害概要報告</p> <p>○自衛隊等各機関の支援状況報告</p> <p>○緊急対策チームからの検討結果報告</p> <p>○協議結果に対する指示 等</p>
12:00		<p>【会議終了後、⑦⑧の様子を映像で紹介】</p> <p>訓練終了</p>

1 県災害対策本部の訓練

■訓練会場：県庁4階常設災害対策本部スペース

【県庁4階平面図】



■訓練参加機関 75機関500人

県、警察本部、全市町村、全消防本部、富山県（中部9県1市代表）、鹿児島県、岐阜地方気象台、中部地方整備局、東海農政局、陸上自衛隊第35普通科連隊、自衛隊岐阜地方協力本部、航空自衛隊岐阜基地、(一社)岐阜県医師会、中部電力(株)、西日本電信電話(株)

2 実地訓練（中津川市、下呂市）

<中津川市>

■訓練参加機関：34機関700人

岐阜県、岐阜県警察本部、中津川警察署、中津川市、中津川市消防本部、中津川市消防団、多治見砂防国道事務所中津川出張所、陸上自衛隊第35普通科連隊、(一社)日本自動車連盟岐阜支部、(一社)岐阜県警備業協会、中部電力(株)中津川営業所、(株)NTT西日本岐阜事業部、(株)NTTドコモ東海支社岐阜支店、(一社)ジャパンケネルクラブ、(一社)岐阜県LPガス協会恵那支部、(一社)東濃・木曽防災対策協議会、協同組合中津川建設協会、中津川市管工事協同組合、中津川市社会福祉協議会、中津川市赤十字奉仕団、中津川市防災市民会議 他



■訓練会場 中津川市民運動場(中津川市手賀野 169-1)、中津川サンライフ(同市手賀野 172-1)

<下呂市>

■訓練参加機関：27機関600人

岐阜県、岐阜県警察本部、下呂警察署、下呂市、下呂市消防団、陸上自衛隊第35普通科連隊、国土交通省中部地方整備局、(一社)下呂建設業協会、岐阜県自動車整備振興会飛騨ブロック下呂支部、下呂市管設備工業協同組合、飛騨農業協同組合、下呂市内各商工会、岐阜県LPガス協会益田支部、下呂市社会福祉協議会、下呂市医師会、下呂市金山赤十字奉仕団、下呂市立金山小学校、丸新消防(株)、(公社)岐阜県公共嘱託登記土地家屋調査士協会、(一社)岐阜県警備業協会、生活協同組合コープぎふ、岐阜県立下呂看護専門学校 他



■訓練会場 金山小学校(下呂市金山町金山 2151)、旧金山病院跡地(同市金山町金山 2594)